第5章 環境影響要因及び環境影響評価の項目

5-1. 環境影響要因

本事業の実施に伴い、表5-1.1に示す環境影響要因が想定される。

表5-1.1 本事業の実施に伴う環境影響要因

| ・建物及び煙突による電波障害の影響が考えられる。 ・事業計画地に汚染土壌が存在するため、汚染された地下水や表流水が事業計画地外に流出する可能性がある。 ・施設の存在により、陸生動物、陸生植物、淡水生物の生息・生育環境及び陸域生態系が変化する可能性がある。 ・施設の存在により、自然景観、歴史的・文化的景観の変化及び文化財(名勝)への影響が考えられる。 ・施設の稼働に伴い、煙突から大気汚染物質、臭気物質及び温室効果ガスが排出される。 ・ ごみピット等から臭気物質が発生する。 ・ 施設の稼働に伴い、廃棄物が発生する。 ・ 施設の稼働に伴い、廃棄物が発生する。 ・ ごみ収集車等の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・ ごみ収集車等の走行に伴い、人と自然との触れ合いの活動の場の利用環境が変化する可能性がある。 ・ 施設の建設工事とび工事用車両の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・ 施設の建設工事において、発破による騒音、振動及び低周波音が発生する可能性がある。 ・ 施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・ 工事区域に汚染土壌が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚染、地下水汚染が生じる可能性がある。 ・ 施設の建設工事に伴い、陸生動物、陸生植物、淡水生物の生息・生 | 区分 | 環境影響要因の内容 |
|---|-------|---------------------------------|
| 応設の存在 ・施設の存在により、陸生動物、陸生植物、淡水生物の生息・生育環境及び陸域生態系が変化する可能性がある。 ・施設の存在により、自然景観、歴史的・文化的景観の変化及び文化財(名勝)への影響が考えられる。 ・施設の稼働に伴い、煙突から大気汚染物質、臭気物質及び温室効果ガスが排出される。 ・施設の稼働に伴い、騒音、振動及び低周波音が発生する。 ・施設の稼働に伴い、廃棄物が発生する。 ・施設の稼働に伴い、廃棄物が発生する。 ・ 施設の稼働に伴い、廃棄物が発生する。 ・ ごみ収集車等の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・ ごみ収集車等の走行に伴い、人と自然との触れ合いの活動の場の利用環境が変化する可能性がある。 ・ 施設の建設工事及び工事用車両の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・ 施設の建設工事において、発破による騒音、振動及び低周波音が発生する可能性がある。 ・ 施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・ 施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・ 本設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・ 本設の建設工事に伴い土壌汚染が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚染、地下水汚染が生じる可能性がある。 | | ・建物及び煙突による電波障害の影響が考えられる。 |
| 施設の存在により、陸生動物、陸生植物、淡水生物の生息・生育環境及び陸域生態系が変化する可能性がある。 ・施設の存在により、自然景観、歴史的・文化的景観の変化及び文化財(名勝)への影響が考えられる。 ・施設の稼働に伴い、煙突から大気汚染物質、臭気物質及び温室効果ガスが排出される。 ・ごみピット等から臭気物質が発生する。 ・施設の稼働に伴い、騒音、振動及び低周波音が発生する。 ・施設の稼働に伴い、廃棄物が発生する。 ・ごみ収集車等の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・ごみ収集車等の走行に伴い、人と自然との触れ合いの活動の場の利用環境が変化する可能性がある。 ・施設の建設工事及び工事用車両の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・施設の建設工事において、発破による騒音、振動及び低周波音が発生する可能性がある。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・エ事区域に汚染土壌が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚染、地下水汚染が生じる可能性がある。 | | |
| # 境及び陸域生態系が変化する可能性がある。 ・施設の存在により、自然景観、歴史的・文化的景観の変化及び文化財(名勝)への影響が考えられる。 ・施設の稼働に伴い、煙突から大気汚染物質、臭気物質及び温室効果ガスが排出される。 ・ごみピット等から臭気物質が発生する。 ・施設の稼働に伴い、騒音、振動及び低周波音が発生する。 ・施設の稼働に伴い、廃棄物が発生する。 ・ごみ収集車等の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・ごみ収集車等の走行に伴い、人と自然との触れ合いの活動の場の利用環境が変化する可能性がある。 ・施設の建設工事及び工事用車両の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・施設の建設工事において、発破による騒音、振動及び低周波音が発生する可能性がある。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・加設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・エ事区域に汚染土壌が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚染、地下水汚染が生じる可能性がある。 | | が事業計画地外に流出する可能性がある。 |
| ・施設の存在により、自然景観、歴史的・文化的景観の変化及び文化財(名勝)への影響が考えられる。 ・施設の稼働に伴い、煙突から大気汚染物質、臭気物質及び温室効果ガスが排出される。 ・ごみピット等から臭気物質が発生する。 ・施設の稼働に伴い、騒音、振動及び低周波音が発生する。 ・施設の稼働に伴い、廃棄物が発生する。 ・ ごみ収集車等の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・ ごみ収集車等の走行に伴い、人と自然との触れ合いの活動の場の利用環境が変化する可能性がある。 ・ 施設の建設工事及び工事用車両の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・ 施設の建設工事において、発破による騒音、振動及び低周波音が発生する可能性がある。 ・ 施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・ 工事区域に汚染土壌が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚染、地下水汚染が生じる可能性がある。 | 施設の存在 | ・施設の存在により、陸生動物、陸生植物、淡水生物の生息・生育環 |
| 財(名勝) への影響が考えられる。 ・施設の稼働に伴い、煙突から大気汚染物質、臭気物質及び温室効果ガスが排出される。 ・ごみピット等から臭気物質が発生する。 ・施設の稼働に伴い、騒音、振動及び低周波音が発生する。 ・施設の稼働に伴い、廃棄物が発生する。 ・ごみ収集車等の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・ごみ収集車等の走行に伴い、人と自然との触れ合いの活動の場の利用環境が変化する可能性がある。 ・施設の建設工事及び工事用車両の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・施設の建設工事において、発破による騒音、振動及び低周波音が発生する可能性がある。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・近設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 | | 境及び陸域生態系が変化する可能性がある。 |
| ・施設の稼働に伴い、煙突から大気汚染物質、臭気物質及び温室効果ガスが排出される。 ・ごみピット等から臭気物質が発生する。 ・施設の稼働に伴い、騒音、振動及び低周波音が発生する。 ・施設の稼働に伴い、廃棄物が発生する。 ・ごみ収集車等の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・ごみ収集車等の走行に伴い、人と自然との触れ合いの活動の場の利用環境が変化する可能性がある。 ・施設の建設工事及び工事用車両の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・施設の建設工事において、発破による騒音、振動及び低周波音が発生する可能性がある。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・エ事区域に汚染土壌が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚染、地下水汚染が生じる可能性がある。 | | ・施設の存在により、自然景観、歴史的・文化的景観の変化及び文化 |
| ガスが排出される。 ・ごみピット等から臭気物質が発生する。 ・施設の稼働に伴い、騒音、振動及び低周波音が発生する。 ・施設の稼働に伴い、廃棄物が発生する。 ・ごみ収集車等の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・ごみ収集車等の走行に伴い、人と自然との触れ合いの活動の場の利用環境が変化する可能性がある。 ・施設の建設工事及び工事用車両の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・施設の建設工事において、発破による騒音、振動及び低周波音が発生する可能性がある。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・エ事区域に汚染土壌が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚染、地下水汚染が生じる可能性がある。 | | 財(名勝)への影響が考えられる。 |
| ・ごみピット等から臭気物質が発生する。 ・施設の稼働に伴い、騒音、振動及び低周波音が発生する。 ・施設の稼働に伴い、廃棄物が発生する。 ・ごみ収集車等の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・ごみ収集車等の走行に伴い、人と自然との触れ合いの活動の場の利用環境が変化する可能性がある。 ・施設の建設工事及び工事用車両の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・施設の建設工事において、発破による騒音、振動及び低周波音が発生する可能性がある。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・工事区域に汚染土壌が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚染、地下水汚染が生じる可能性がある。 | | ・施設の稼働に伴い、煙突から大気汚染物質、臭気物質及び温室効果 |
| 施設の稼働に伴い、騒音、振動及び低周波音が発生する。 ・施設の稼働に伴い、廃棄物が発生する。 ・ごみ収集車等の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・ごみ収集車等の走行に伴い、人と自然との触れ合いの活動の場の利用環境が変化する可能性がある。 ・施設の建設工事及び工事用車両の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・施設の建設工事において、発破による騒音、振動及び低周波音が発生する可能性がある。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・工事区域に汚染土壌が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚染、地下水汚染が生じる可能性がある。 | | ガスが排出される。 |
| 施設の供用 ・施設の稼働に伴い、廃棄物が発生する。 ・ごみ収集車等の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・ごみ収集車等の走行に伴い、人と自然との触れ合いの活動の場の利用環境が変化する可能性がある。 ・施設の建設工事及び工事用車両の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・施設の建設工事において、発破による騒音、振動及び低周波音が発生する可能性がある。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・エ事区域に汚染土壌が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚染、地下水汚染が生じる可能性がある。 | | ・ごみピット等から臭気物質が発生する。 |
| ・ごみ収集車等の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・ごみ収集車等の走行に伴い、人と自然との触れ合いの活動の場の利用環境が変化する可能性がある。 ・施設の建設工事及び工事用車両の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・施設の建設工事において、発破による騒音、振動及び低周波音が発生する可能性がある。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・工事区域に汚染土壌が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚染、地下水汚染が生じる可能性がある。 | | ・施設の稼働に伴い、騒音、振動及び低周波音が発生する。 |
| され、騒音及び振動が発生する。 ・ごみ収集車等の走行に伴い、人と自然との触れ合いの活動の場の利用環境が変化する可能性がある。 ・施設の建設工事及び工事用車両の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・施設の建設工事において、発破による騒音、振動及び低周波音が発生する可能性がある。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・工事区域に汚染土壌が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚染、地下水汚染が生じる可能性がある。 | 施設の供用 | ・施設の稼働に伴い、廃棄物が発生する。 |
| ・ごみ収集車等の走行に伴い、人と自然との触れ合いの活動の場の利用環境が変化する可能性がある。 ・施設の建設工事及び工事用車両の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・施設の建設工事において、発破による騒音、振動及び低周波音が発生する可能性がある。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・エ事区域に汚染土壌が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚染、地下水汚染が生じる可能性がある。 | | ・ごみ収集車等の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出 |
| 用環境が変化する可能性がある。 ・施設の建設工事及び工事用車両の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・施設の建設工事において、発破による騒音、振動及び低周波音が発生する可能性がある。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・ 施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・ 工事区域に汚染土壌が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚染、地下水汚染が生じる可能性がある。 | | され、騒音及び振動が発生する。 |
| ・施設の建設工事及び工事用車両の走行に伴い、大気汚染物質及び温室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 ・施設の建設工事において、発破による騒音、振動及び低周波音が発生する可能性がある。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・工事区域に汚染土壌が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚染、地下水汚染が生じる可能性がある。 | | ・ごみ収集車等の走行に伴い、人と自然との触れ合いの活動の場の利 |
| 室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 | | 用環境が変化する可能性がある。 |
| ・施設の建設工事において、発破による騒音、振動及び低周波音が発生する可能性がある。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・工事区域に汚染土壌が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚染、地下水汚染が生じる可能性がある。 | | ・施設の建設工事及び工事用車両の走行に伴い、大気汚染物質及び温 |
| 生する可能性がある。 ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・工事区域に汚染土壌が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚染、地下水汚染が生じる可能性がある。 | | 室効果ガスが排出され、騒音及び振動が発生する。 |
| ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 ・工事区域に汚染土壌が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚染、地下水汚染が生じる可能性がある。 | 工事の実施 | ・施設の建設工事において、発破による騒音、振動及び低周波音が発 |
| ・工事区域に汚染土壌が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚 、地下水汚染が生じる可能性がある。 | | 生する可能性がある。 |
| 工事の実施 染、地下水汚染が生じる可能性がある。 | | ・施設の建設工事に伴い、濁水が発生する。 |
| 染、地下水汚染が生じる可能性がある。 | | ・工事区域に汚染土壌が存在するため、施設の建設工事に伴い土壌汚 |
| ・施設の建設工事に伴い、陸生動物、陸生植物、淡水生物の生息・生 | | 染、地下水汚染が生じる可能性がある。 |
| | | ・施設の建設工事に伴い、陸生動物、陸生植物、淡水生物の生息・生 |
| 育環境及び陸域生態系が変化する可能性がある。 | | 育環境及び陸域生態系が変化する可能性がある。 |
| ・施設の建設工事に伴い、廃棄物及び発生土が発生する。 | | ・施設の建設工事に伴い、廃棄物及び発生土が発生する。 |
| ・工事用車両の走行に伴い、人と自然との触れ合いの活動の場の利用 | | ・工事用車両の走行に伴い、人と自然との触れ合いの活動の場の利用 |
| 環境が変化する可能性がある。 | | 環境が変化する可能性がある。 |

注) **ゴシック体**は、方法書から追加された要因である。

5-2. 環境影響評価の項目の抽出

本事業の実施に伴う環境影響要因及び事業計画地周辺の地域特性を考慮して、環境影響評価を実施する項目を抽出した。環境影響要因と環境影響評価項目の関係並びに環境影響評価項目を選定する理由及び選定しない理由を表5-2.1に示す。

表5-2.1(1) 環境影響要因と環境影響評価項目の関係

| 環境項目 | | 環境影響要因の内容 | | |]の | 习容 | | | |
|------------|-------------|-----------|--------------------|-------|-----------|---------|----------|---|--|
| | | 施設 | 施設の 工事の 供用 実施 | | | | | | |
| 大項目 | 小項目 | | の存在 | 施設の稼働 | ごみ収集車等の走行 | 施設の建設工事 | 工事用車両の走行 | 選定する理由及び選定しない理由 | |
| | | 二酸化硫黄 | | 0 | | 0 | | 施設の供用時には、施設の稼働に伴い 硫黄酸化物、ばいじん、窒素酸化物、ダ | |
| | 環設 | 浮遊粒子状物質 | | 0 | 0 | 0 | 0 | イオキシン類、塩化水素、水銀が排出される。また、ごみ収集車等の走行に伴い | |
| | 境定 基項 | 二酸化窒素 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 浮遊粒子状物質、窒素酸化物、ベンゼン | |
| 大気質 | 準目 | ベンゼン | | | 0 | | 0 | が排出される。 工事の実施時には、建設工事において | |
| | | ダイオキシン類 | | 0 | | | | 建設機械の稼働に伴い硫黄酸化物、浮遊 粒子状物質、窒素酸化物が排出される。 | |
| | その | 塩化水素 | | 0 | | | | また、工事用車両の走行に伴い浮遊粒子状物質、窒素酸化物、ベンゼンが排出さ | |
| | 他 | 水銀 | | 0 | | | | れる。 | |
| | 生活球 | 生活環境項目 | | | | 0 | | 事業計画地に汚染土壌が存在するため、汚染された地下水や表流水が事業計 | |
| | 健康項目 | | • | | | 0 | | 画外に流出する可能性がある。 | |
| 水質 • 底質 | 特殊項目 | | | | | | | 施設の供用時には、プラント排水、生活排水ともに場外排出がない。また、雨 | |
| _ | その他 | ダイオキシン類 | • | | | • | | 水は極力敷地内の緑地への散水に利用 し、残りを天野川に放流する。 工事の実施時には、造成工事及び建設 | |
| | 生活環境項目 | | | | | | | 工事の実施に伴い濁水が発生する。工事 区域に汚染土壌が存在するため、掘削工 | |
| 地下水 | 健康項目 | | • | | | 0 | | 事により地下水汚染が生じる可能性がある。 | |
| 地下水 | そ の 他 | ダイオキシン類 | • | | | 0 | | (天野川は交野市、枚方市を経て、淀に合流する。) | |
| 騒音 | 騒音 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 施設の供用時には、施設の稼働により 騒音、振動及び低周波音が発生する。ご み収集車等の走行に伴い騒音及び振動 | |
| 振動 | 振動 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | が発生する。 工事の実施時には、建設機械の稼働及 び工事用車両の走行に伴い、騒音及び振 動が発生する。 また、熱回収施設の工事 | |
| 低周波音 | 低周波 | 安音 | | 0 | | • | | では、岩盤掘削に際して発破工事を行う場合があることから、発破工事に伴い、騒音、振動、低周波音が発生する。 | |
| 悪臭 | 特定悪臭物質、臭気指数 | | | 0 | | | | 施設の稼働に伴い煙突排出ガス及びごみピットからの漏洩臭気による影響が考えられる。 | |

注) ●は、方法書から追加された環境影響評価項目である。また、「選定する理由及び選定しない理由」 の欄の**ゴシック体**は、方法書から追加された項目に対する理由である。

表5-2.1(2) 環境影響要因と環境影響評価項目の関係

| 表 3-2.1(2) 環境項目 | | 環境影響要因の内容 | | | | | |
|---------------------------|---------|-----------|-------|-----------|---------|-----------|--|
| | | 施設 | 施設供 | せの | 工事 | 事の | |
| 大項目 | 小項目 | 段の存在 | 施設の稼働 | ごみ収集車等の走行 | 施設の建設工事 | 工事用車両の走行 | 選定する理由及び選定しない理由 |
| 地盤沈下 | 地盤沈下 | | | | | | 地下水の汲み上げ等の地盤沈下に繋が る行為は行わない。 |
| 土壤汚染 | 土壌汚染 | • | | | 0 | | 施設の稼働に伴い発生する焼却灰は適 正に保管、処理する。飛灰は薬剤処理し たのち、最終処分する。 施設の存在及び工事実施区域に汚染土 壌が存在するため、掘削工事により土壌 汚染が生じる可能性がある。 |
| 日照阻害 | 日照阻害 | | | | | | 建物及び煙突の近傍には、日照阻害が 生じる住居等が存在しない。 |
| 電波障害 | テレビ電波障害 | 0 | | | | | 建物及び煙突の存在により電波障害が 生じる可能性がある。 |
| 気象 | 風向・風速 | | | | | | 事業計画地は、局地気象に大きな変化 を及ぼすような地形の改変及び高層構 造物の建築はない。 |
| | 気温 | | | | | | |
| 地象 | 地形・地質 | | | | | | 事業計画地は、新たに大きく地形・地質を改変する行為はない。 |
| | 河川水象 | | | | | | 河川・湖沼・海域の水象に影響を及ぼ す行為はない。 |
| 水象 | 湖沼水象 | | | | | | |
| | 海域水象 | | | | | | |
| 陸域生態系 | 陸生動物 | • | | | 0 | | 施設の存在及び施設の建設工事に伴い陸生動物、陸生植物、淡水生物の生 |
| | 陸生植物 | • | | | 0 | | 息・生育環境及び陸域生態系が変化する可能性がある。 |
| | 淡水生物 | • | | | 0 | | |
| | 陸域生態系 | • | | | 0 | | |
| 海域生態系 | 海域生物 | | | | | | 事業計画地は海からはるかに離れており、事業規模等からみて海域生態系に影響を展現する。 |
| | 海域生態系 | | | | | | 響を及ぼすことはない。 |

注) ●は、方法書から追加された環境影響評価項目である。また、「選定する理由及び選定しない理由」 の欄の**ゴシック体**は、方法書から追加された項目に対する理由である。

表5-2.1(3) 環境影響要因と環境影響評価項目の関係

| 環境項目 | | 環境 | 竟影響 | 響要▷ | の内容 | | |
|-------------------------|---------------------|-----|-----------|-----------|-----------|----------|--|
| | | 施設 | 施設の 供用 | | 工事の 実施 | | |
| 大項目 | 小項目 | の存在 | 施設の稼働 | ごみ収集車等の走行 | 施設の建設工事 | 工事用車両の走行 | 選定する理由及び選定しない理由 |
| 人と自然と の触れ合い の活動の場 | 人と自然との触れ合 いの活動の場 | | | 0 | | 0 | 事業計画地の周辺には、府民の森(くろんど園地、ほしだ園地)、交野市立いわふね自然の森スポーツセンター等があり、ごみ収集車及び工事用車両はこれらの活動の場の周辺の道路を走行する。 |
| 景観 | 自然景観 | 0 | | | | | 施設の存在により自然景観、歴史的・ 文化的景観が変化する可能性がある。事 |
| | 歴史的・文化的景観 | 0 | | | | | 業計画地は金剛生駒紀泉国定公園内に あり、その周辺には都市景観を形成する |
| | 都市景観 | | | | | | ほどのものがない。 |
| 文化財 | 有形文化財等 | 0 | | | | | 事業計画地の一部及びその周辺は、 船峡(名勝)の区域である。事業計画 |
| | 埋蔵文化財 | | | | | | には周知の埋蔵文化財は存在しない。 |
| 廃棄物、 発生士 | 一般廃棄物 | | 0 | | 0 | | 施設の供用に伴い一般廃棄物及び産 業廃棄物が発生する。施設の建設工事に |
| | 産業廃棄物 | _ | 0 | | 0 | | 伴い一般廃棄物、建設廃材等の産業廃棄 |
| | 発生土 | | | | 0 | | 物、発生土が発生する。 |
| 地球環境 | 温室効果ガス | | 0 | 0 | 0 | 0 | 施設の供用及び工事の実施に伴い温室 効果ガスを排出する。 |
| | オゾン層破壊物質 | | | | | | |